

## 「日本経済再生に向けた緊急経済対策」進捗管理シート(文部科学省)

対策の柱立て(大区分)	II. 成長による富の創出	担当部局	研究開発局
対策の柱立て(中区分)	1. 民間投資の喚起による成長力強化		
対策の柱立て(小区分①)	(2) 研究開発、イノベーション推進	担当課	環境エネルギー課
対策の柱立て(小区分②)	① 研究開発プロジェクトの推進		
対策における施策の名称	イノベーション創出に向けた科学技術研究の加速、先端的な大型研究施設・設備等の整備・高度化・共用促進等、国立大学等における最先端研究基盤の整備、次世代エネルギー技術開発等		
(事業名)	戦略的創造研究推進事業 先端的低炭素化技術開発(ALCA) 経済成長の原動力となる、既存技術の延長線上にない革新的な低炭素化技術開発の加速	新規/既存	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 既存
平成24年度補正予算額	9億円	一般会計/特別会計 (特会の場合には名称も記載)	一般会計
事業の内容 (予算については、 予算の使途及び 予算を交付等する対象者 を明記)	次世代蓄電池や、太陽電池等の革新的なエネルギー関連技術の研究開発について、平成25年度に導入予定の既存の研究課題の設備備品の導入時期を早めるとともに、特に有望な研究課題については必要な設備備品を新たに措置し研究を加速する。 予算の使途: 研究開発に必要な機器の購入 予算交付等の対象者: 独立行政法人科学技術振興機構		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> 交付金 <input type="checkbox"/> 貸付金 <input type="checkbox"/> その他(		
アウトプット指標(進捗指標)	(アウトプット指標による目標) ・平成25年2月末時点での交付決定済額 9億円 ・平成25年6月末時点での契約額 2億円 ・平成25年12月末時点での契約額 9億円 ・平成25年度末までに事業完了		
アウトカム指標(効果指標)	(アウトカム指標による目標) 平成25年度末までに、必要な設備備品(集束イオンビーム加工観察装置、局所電気磁気効果測定装置、ラマン分光顕微鏡等)を130件以上整備し、研究の早期進展をはかる。		
事業の進捗状況 予算の執行状況 (進捗実績、 今後のスケジュール)	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p><b>【事業の進捗状況】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補正予算案成立後、JSTに補助金の交付決定済。</li> <li>・2月より研究者において、JSTと相談しつつ仕様の検討を始めており、仕様書を作成している。</li> <li>・4月より順次入札・契約手続きを行っている。</li> </ul> <p><b>【予算の執行に関するスケジュール】</b></p> <p>今後は、以下のスケジュールで実施予定。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成25年4月～12月 契約手続き</li> <li>・平成25年5月～26年3月 設備設置</li> <li>・平成26年3月 事業完了</li> </ul> </div> <div style="width: 50%;"> <p><b>【進捗ステップのイメージ図】</b> (6月1日時点)</p> <p>注) ↓: 実施済    ↓: 一部実施済    ↻: 未実施</p> </div> </div>		
執行早期化のために 講じている工夫	研究者の所属研究機関とは異なるJSTの規程での購入を円滑に進めるため、設備購入の手順・様式の整備。		
事業に関するURL (事業実施場所、補助先等)	<a href="http://www.ist.go.jp/alca/">http://www.ist.go.jp/alca/</a>		